



2021年11月12日

各 位

会 社 名 株式会社メイホーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 尾松 豪紀
(コード：7369 東証マザーズ・
名証セントレックス)
問合せ先 専務取締役 大井 昌彦
(TEL. 058-255-1212)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月12日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年8月11日に公表いたしました2022年6月期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2022年6月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正
(2021年7月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,500	140	140	90	57.67
今回修正予想 (B)	2,900	125	135	85	54.47
増 減 額 (B-A)	400	△15	△5	△5	
増 減 率 (%)	16.0	△10.7	△3.6	△5.6	
(参考)前期第2四半期連結実績 (2021年6月期第2四半期)	2,284	142	148	89	73.76

- (注) 1. 当社は、2020年12月2日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。前期第2四半期連結実績の1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。
2. 2022年6月期(予想)の1株当たり四半期純利益については、公募増資株式数(300,000株)及びオーバーアロットメントによる売り出しに関連する第三者割当増資分(60,600株)を含めた期中平均発行済株式数により算出しております。

(2) 2022年6月期 通期連結業績予想数値の修正
(2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,400	340	340	220	140.97
今回修正予想 (B)	6,200	345	365	235	150.58
増減額 (B-A)	800	5	25	15	
増減率 (%)	14.8	1.5	7.4	6.8	
(参考)前期連結実績 (2021年6月期)	5,274	384	403	237	193.54

- (注) 1. 当社は、2020年12月2日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。前期連結実績の1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。
2. 2022年6月期(予想)の1株当たり当期純利益については、公募増資株式数(300,000株)及びオーバーアロットメントによる売り出しに関連する第三者割当増資分(60,600株)を含めた期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 業績予想修正の理由

2021年9月15日付で開示いたしました「当社子会社による株式会社ノース技研の株式の取得(孫会社化)に関するお知らせ」および「当社子会社による株式会社有坂建設の株式の取得(孫会社化)に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、2021年10月1日付で当社の子会社である株式会社メイホーエンジニアリングが株式会社ノース技研の全株式、当社の子会社である株式会社メイホーエクステックが株式会社有坂建設の全株式を取得いたしました。

上記2社を連結子会社化したことに伴い、売上高について2022年6月期通期で800百万円(2022年6月期第2四半期(累計)400百万円)の増加が見込まれることから、2022年6月期の業績予想の修正をいたします。

なお、営業利益につきましては、株式取得にともなう一時的な費用として、株式取得に要したアドバイザー費用等の53百万円を一般管理費に織り込んで算出しております。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後の状況変化により、業績予想の修正が必要になった場合、速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上